

使用する人工毛とグルーの組合せ選択は適切か？



人工毛とグルーは同一メーカーの製品を合わせて使用することが好ましい

松風のグルーを例にすると、松風グルーの持続性は、松風人工毛を使用し検証した結果の平均期間であるため、他社製品との混合使用での持続性を検証できていないことがその理由です。

※人工毛とグルーには相性があります。グルーの持続力問題に関する原因の中でも重要な要素のひとつに挙げられます。特に硬くクオリティーの低い人工毛を使用すると持続力は極端に低下します。



◆相性が良く持続力を最大限維持するためには同一メーカーの製品を使用すべき。画像は、いずれも松風が販売している商材（左側「先細抗菌シルクセーブル」/右側「国産マザーグループロ」）

使用人工毛のサイズと使用グルーの特性を理解すること

グルーにはそれぞれ特性がある為、使用する人工毛の太さや長さ等のポリウムにより組合せの相性があります。

- 液体形状が「粘度がある」
→太い毛、長い毛、ポリウムのある毛との相性が良い。
 - 液体形状が「サラサラしている」
→細い毛との相性が良い。
反対に太い毛、長い毛、ポリウムのある毛との相性が悪い。
- この様に、使用人工毛と相性の良いグルーを選択する必要があります。



◆装着前にはコームでまつげを整えながらクセを確認します

アフターケアの説明はできているか？



人工毛装着後の注意事項を正しく理解すること

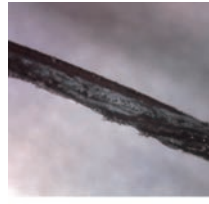
持続性を維持する為に、装着後（約6時間）は洗顔、入浴、高温多湿の場所は避けさせていただきます。また、まつげを触ったり負担を与えないよう注意が必要です。装着後のまつげに水分（水蒸気も含む）が付着、または吸収することによって外れやすくなり、「白化現象」（白く小さな点ができ固まる事）の原因となったりする事があります。



◆気になって無意識のうちにまつげ&エクステを触ってしまうことも・・・



◆白化現象によって、まつげ全体が不自然な状態になった画像



◆エクステ装着後、白化した状態を拡大した画像

顧客のライフスタイルにより持続性が異なってくる

<就寝時の体勢>
うつ伏せや、まつげが枕に圧迫された状態が長時間続くと、人工毛に負荷がかかり外れやすくなる為、可能な限り仰向けでの就寝をお勧めします。



◆擦らずまぶたの上から優しく押さえ水分を拭き取る



◆うつ伏せで寝ると接着部分に負荷がかかってしまう

<洗顔時の注意>
メイクオフの際は、出来るだけ人工毛に触れない様にやさしくクレンジングします。洗顔後、顔を拭く際は擦らずまぶたの上から優しく押さえて水分を拭き取るようにしましょう。

使用・管理方法に誤りはないか？



グルー容器をしっかりとよく振ってから使用すること

振りが足りない場合、グルー液体の成分が完全に混ざり合っていない状態となる為、接着効果が最大限に引き出されない結果となります。
※振りは60回程度を目安とします。



◆グルーはしっかりと振ってから使用すること

グルーの使用期限について正しく理解すること

通常は未開封の状態では3ヶ月程度、開封後は60日程度です。
（マザーグルーの場合、未開封の状態では2ヶ月程度、開封後は30日程度です。）
※保管状況により使用期限は異なります。経費削減は重要ですが、常に品質の良い状態で使用することを心がける必要があります。



◆購入日・開封日・担当者名を記入して、品質管理の徹底を！非常に重要



◆施術時&施術後も気付かない内に直射日光にさらされることのないよう、十分注意すること

正しい保管方法で保管すること

グルーは通常乾燥剤入りのアルミ袋に入った状態で販売されています。湿気による劣化を防ぐため、グルーの保管時にはノズルやキャップに付着したグルー・汚れを拭き取り、キャップはしっかりと確実に閉め、アルミ袋にグルー容器と乾燥剤を一緒に入れチャックを閉じ、冷暗所（目安：18～23℃の暗い場所）に立てた状態で保管します。



◆毎回！キャップを閉める前にノズルのグルー&汚れをしっかりと拭き取る



◆キャップを確実に閉めている状態。施術時も保管時も常にこの状態を保つこと



◆施術時以外は必ず付属のアルミ袋（乾燥材入り）の中に入れて劣化を防ぐこと



◆キャップが確実に閉まっていないため容器内で急速に劣化が進んでしまう



◆キャップを閉めずに放置している。使用毎に必ず確実にキャップを閉めること

Check 1 グルーを容器から出した後、ノズルからグルーがあふれ出ているにも関わらずすぐにキャップを閉めないこと！
容器を斜め45度に傾けながら、グルーがあふれ出てなくなるまで我慢してください。

Check 2 ノズルからグルーがあふれ出なくなることを確認したら、ノズル部分に付着したグルーを確実に拭き取ってください。
同時に、キャップの内側にグルーが付着していないかを確認し、もし付着していれば確実に拭き取ってください。

Check 3 ノズルとキャップの内側に付着したグルーをキレイに拭き取ったら、キャップをしっかりと閉めてください。
上記の作業を怠り使用を続けると、グルーの劣化を促進させるだけでなく、接着強度「持続力」に影響が出てしまいます。

